

会員、ビジター各位

SAM大阪支部

〒530-0003 大阪市北区堂島2-4-27 新藤田ビル14F
 学校法人 産業能率大学 総合研究所 内
 TEL:06-6347-0321 FAX:06-6347-0328
 担当：吉松（事務局代表）・岩田（運営担当）

SAM大阪支部【新春特別講演会】のご案内

拝啓 ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、早速ですが月例会のご案内をさせていただきます。

何かとお忙しい時期とは存じますが、多数の方々のご出席をお待ちしております。

敬具

日時	平成31（2019）年1月21日（月） 講話・質疑13：10—15：30 講話開始は13:15です。ご注意ください。 当日は、時間厳守でお願いいたします。
会場	中央電気倶楽部 〒530-0004 大阪市北区堂島浜2丁目1番25号 TEL 06-6345-6351
講師	同志社大学ロースクール 嘱託講師 元外交官 元衆議院議員 村上 政俊 （むらかみ まさとし）氏
演題	『日本外交の展望 年頭にあたって』
内容	2019年6月のG20サミットには、主要各国の首脳が揃い踏み予定だ。大阪関西の魅力を世界に発信する好機であると同時に、日本外交の課題を大きく前進させるチャンスでもある。元島民の高齢化もあり、早期の解決が望まれる北方領土問題はその筆頭だろう。暴走を加速させる中国と如何に対峙するかも、引き続き大問題だ。キーワードは、習近平という「災い」、トランプという「僥倖」だ。貿易戦争を手段としながら、超党派で中国封じ込めへと舵を切る米国の真意を探り、日本の針路を考える。講師は、外務省のいわゆるチャイナスクール出身という知中派保守論客であるだけでなく、前回の米大統領選挙では事前にトランプ当選を予測して月刊誌に論考を発表。米中両国の事情に精通する期待の若手だ。霞が関、永田町での実体験に裏打ちされた国際情勢談義をお楽しみにください。
講師略歴	昭和58年大阪市生まれ。幼少期を豪州で過ごす。灘中高、東京大学法学部政治コースを卒業。平成20年外務省入省（国家公務員I種 法律職）。日中韓首脳会議、太平洋島サミット等に携わる。大使館外交官補として北京大学、ロンドン大学LSEに留学。退官後に衆議院議員を1期。現在は同社大学ロースクール、皇學館大学での講師の傍ら、月刊誌「正論」「SAPIO」「新潮45」等で執筆。そこまで言って委員会NP（読売テレビ）ニュース女子、AbemaTV等でコメンテーターとして活躍。共著に「最後は孤立して自壊する中国-2017年 習近平の中国」（石平氏との対談、ワック）、「アメリカ大統領の権限とその限界-トランプ大統領はどこまでできるか」（東京財団政策研究所監修 日本評論社） 趣味は将棋（アマ初段） 能楽（観世流） 野球観戦（阪神タイガース） テニス
会費	正会員 1,500円 ビジター 2,000円

出欠のお返事は、2019年1月17日（木）までをお願いいたします。